

エンジン オイル: 排出、オイル フィルター交換およびエンジン オイル注入

ターボチャージャー付きエンジンの注意事項 → [参照箇所](#)

エンジン オイル排出およびオイル フィルター交換(1.2L TSI/1.4L TSI/1.6L SRE エンジン) → [参照箇所](#)

エンジン オイル排出およびオイル フィルター交換(コモンレールディーゼル エンジン) → [参照箇所](#)

エンジン オイル排出およびオイル フィルター交換(2.0L TSI エンジン) → [参照箇所](#)

エンジン オイル抜き取りおよびオイル フィルター交換(2.0L TSI エンジン、R仕様) → [参照箇所](#)

エンジン オイル注入 → [参照箇所](#)

ターボチャージャー付きエンジンの注意事項

エンジン オイルおよびオイル フィルターを交換した後の最初のエンジン スタートの際には以下に注意する:

- ◆ ダッシュ パネル インサートのオイル プレッシャー ウォーニング ランプが点灯している間は、必ずエンジンをアイドリングさせること。
- ◆ スロットル ペダルは踏込まない。
- ◆ ウォーニング ランプが消灯した場合、オイル プレッシャーが充分であるため、スロットル ペダルを踏込んでも良い。



注意!

スロットル ペダルを踏込んだ時にターボチャージャーが損傷するか、完全に機能しなくなる可能性がある。ターボチャージャーは高回転で作動するため、ベアリングの潤滑が不十分な場合は数秒で破損する可能性がある。

オイル リーク、ターボチャージャーの振動または不自然なノイズの発生がある場合は、エンジンをすぐにストップする。

エンジン オイル排出およびオイル フィルター交換(1.2L TSI/1.4L TSI/1.6L SRE エンジン)



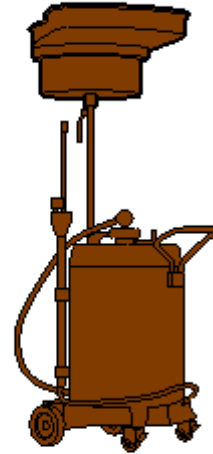
注意!

- ◆ エンジンのエンジン オイル超過によりキャタライザーが損傷する可能性がある。抜き取りでは残っているオイル量が多過ぎる。
- ◆ エンジン オイルは、必ず排出すること。抜き取りは許可されていない。

必要なスペシャル ツール、ワークショップ 機器

- ◆ ユーズド オイル コレクション/エクストラクション ユニット - VAS 6622A-
- ◆ オイル スピル クロス

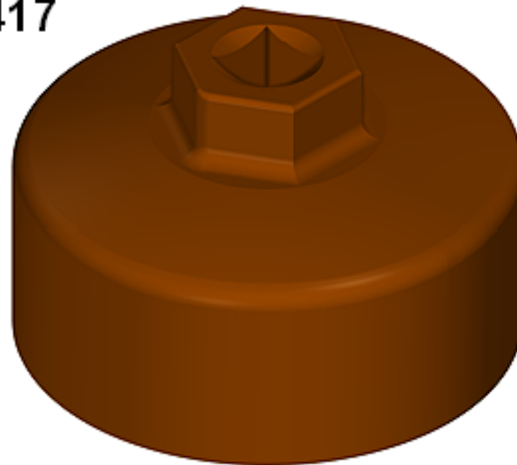
VAS 6622 A



W00-11526

- ◆ オイル フィルター ツール - VAS 3417-
- ◆ Hazetテンショニング ベルト - 2171-1-

3417



W00-11164

- ◆ トルクレンチ - V.A.G 1331-

オイル フィルター 取外し

- エンジン コンパートメント ノイズ インシュレーションを取外す。→ [参照箇所](#)

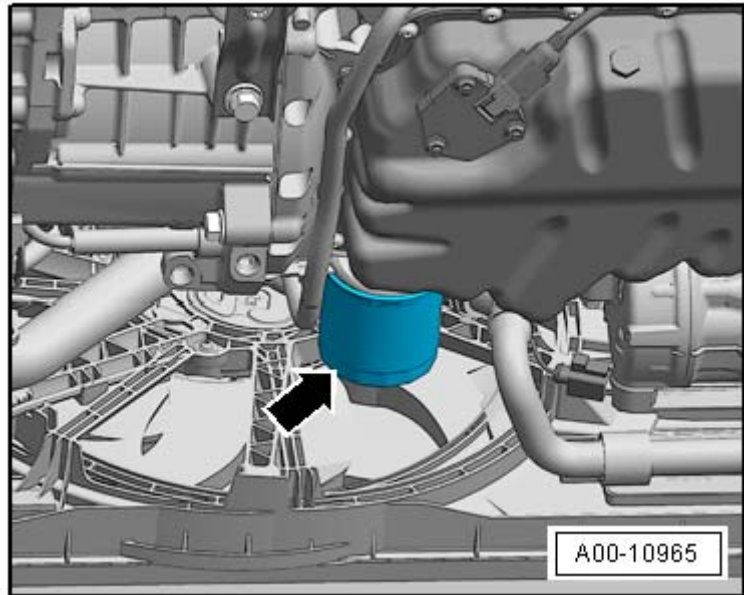
V.A.G 1331



W00-11166

- オイル フィルター エLEMENT - 矢印- を Hazetテンショニング ベルト - 2171-1-

またはオイル フィルター ツール - 3417-
で緩め、オイル フィルターを取外す。



オイル フィルター取付け

- エンジンのオイル フィルター側シール面を清掃する。
- オイル フィルター エLEMENTのラバー シールにエンジン オイルを塗布する。
- オイル フィルター エLEMENT -矢印- を、オイル フィルター ツール - 3417- を使用して取付け、規定トルクで締付ける。

規定トルク	Nm
オイル フィルター	20

エンジン オイル排出(初回オイル交換時) → [参照箇所](#)

エンジン オイル排出(初回オイル交換以降) → [参照箇所](#)

エンジン オイル排出(初回オイル交換時)

- シール一体型オイルドレーン プラグ -1- を取外して廃棄する。
- エンジン オイルを排出する。



注:

廃棄処分については、関連法規に従うこと!

- 新品のオイルドレーン プラグ -3- を新品のシール -2- と共に手で締込み、規定トルクで締付ける。

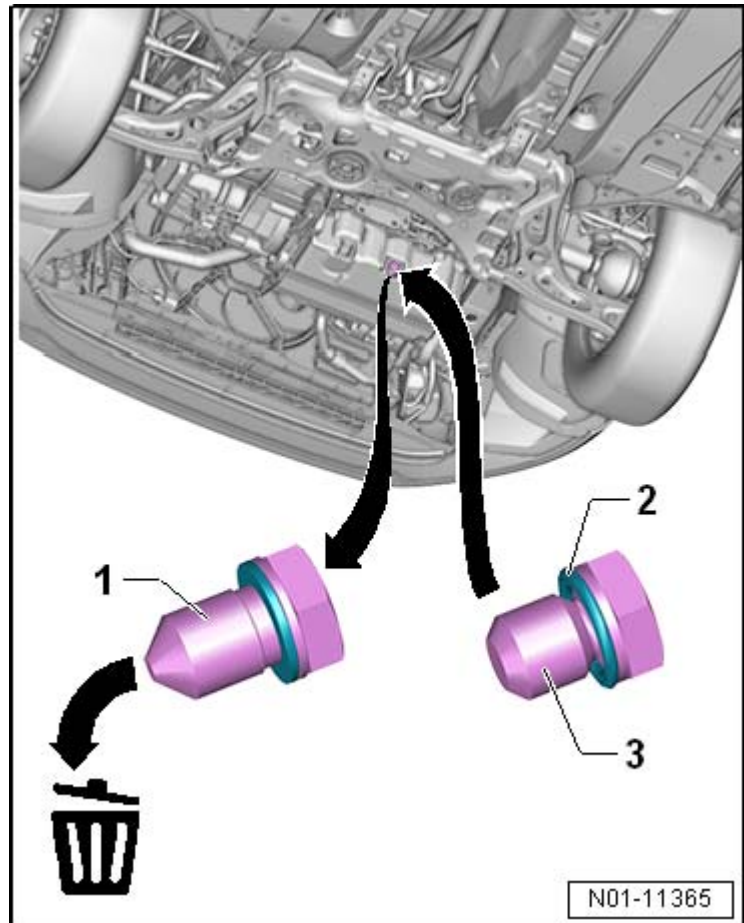
エンジン オイル排出(初回オイル交換以降)

- オイルドレーン プラグ -2- を取外し、シール -3- を廃棄する。



注:

初回オイル交換以降は、オールドレイン プラグは、再使用する。



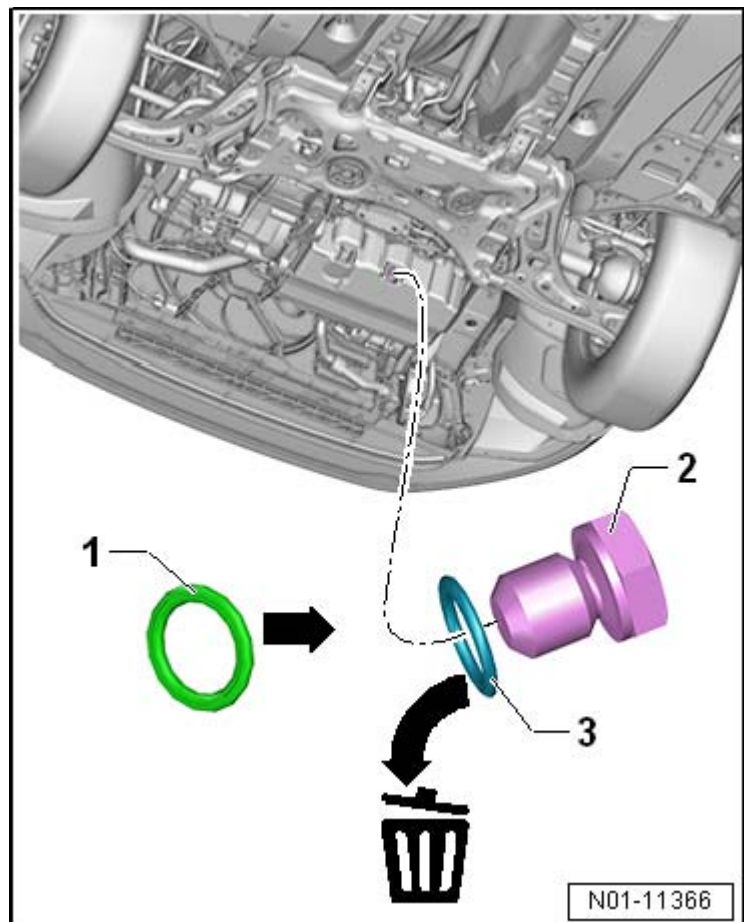
- エンジン オイルを排出する。



注:

廃棄処分については、関連法規に従うこと！

- オールドレイン プラグ -2- を新品のシール -1- と共に手で締込み、規定トルクで締付ける。
- エンジン コンパートメント ノイズ インシュレーションを取付ける。→ [参照箇所](#)



規定トルク	Nm
オイルドレーン プラグ	30

- エンジン オイルを注入する。

エンジン オイル量:

- ◆ → [メンテナンス テーブル](#)
- ◆ エンジン オイル: 容量と仕様 → [参照箇所](#)



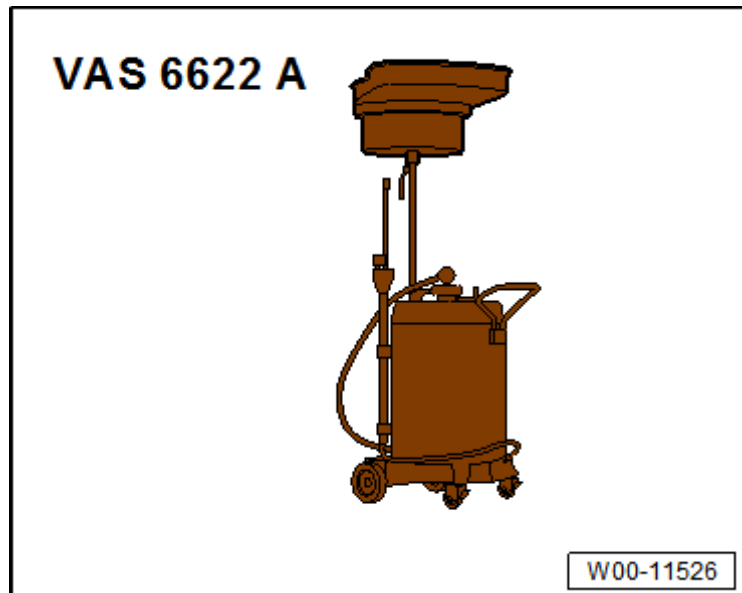
警告!

- ◆ 規定トルクの数値を超過しないこと。
- ◆ 過大トルクは、オイルドレーン プラグのリークまたは損傷の可能性があるので、注意すること。

エンジン オイル排出およびオイル フィルター交換(コモンレール ディーゼル エンジン)

必要なスペシャル ツール、ワークショップ機器

- ◆ ユーズド オイル コレクション/エクストラクション ユニット - VAS 6622A-
- ◆ ソケット(32mm)



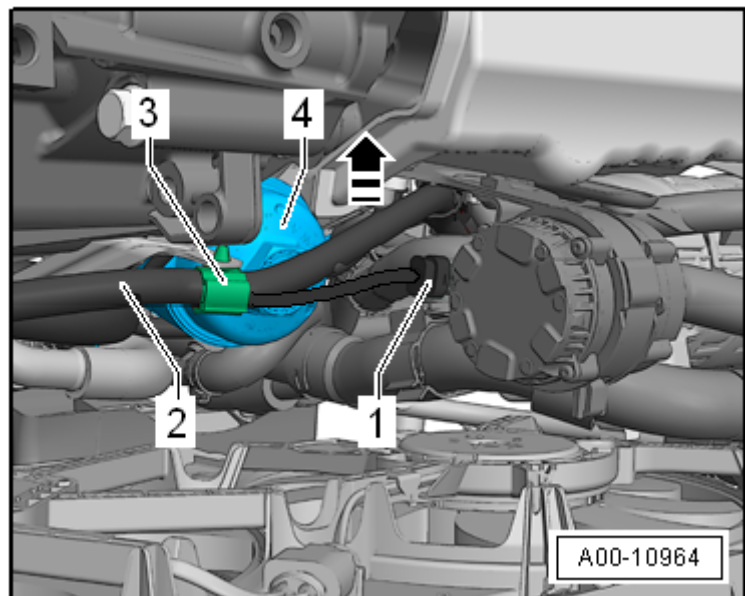
- ◆ トルクレンチ - V.A.G 1331-
- ◆ オイル スピル クロス
- エンジン コンパートメント ノイズ インシュレーションを取外す。→ [参照箇所](#)

V.A.G 1331



W00-11166

- アフターラン ポンプ コネクター -1- を外す。
- オルタネーター ワイヤー ハーネス -2- をクリップ -3- から外し、-矢印- 方向へ回す。



- オイル フィルター キャップ -3- のオイルドレーン プラグ -1- を取外し、エンジン オイルを排出する。

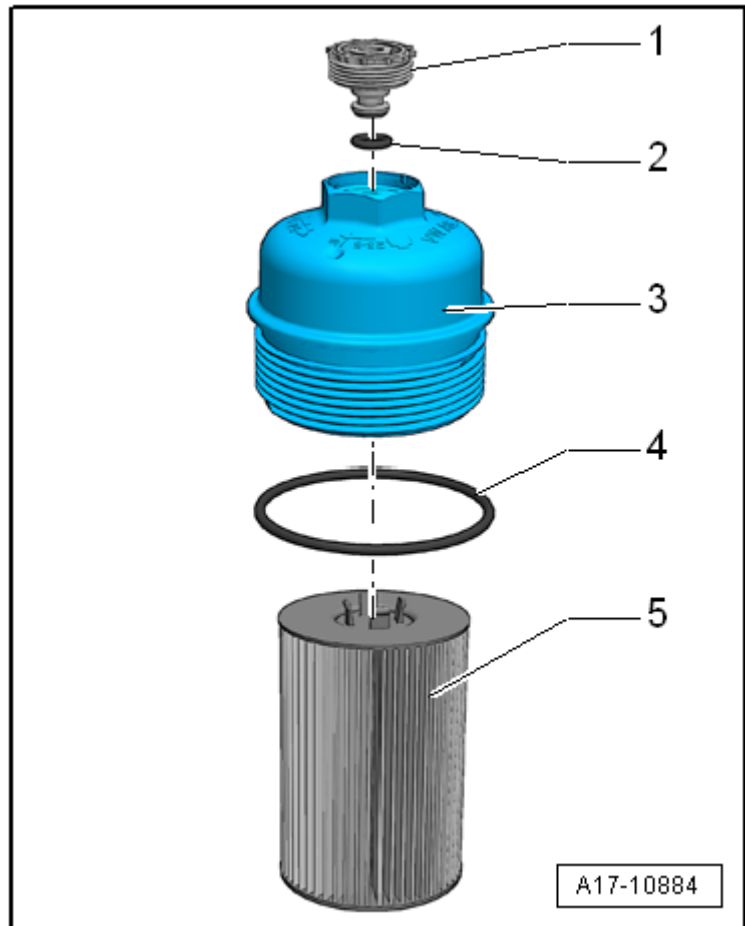
オイル フィルター 取外し

- オイル フィルター キャップ -3- を、ソケット(32mm) を使用して取外す。

オイル フィルター エレメント 交換

- フィルター エレメント -5- を抜取る。
- オイル フィルター キャップのオイルドレーン プラグ -1- の溝にOリング -2- を取付け、プラグを規定トルクで締付ける。
- 新品のOリング -4- にエンジン オイルを塗布し、フィルター エレメント -5- を交換する。

- オイル フィルター キャップ -3- を、ソケット(32mm) を使用して規定トルクで締付ける。
- オルタネーター ワイヤー ハーネスをクリップに固定し、アフターラン ポンプ コネクターを接続する。
- エンジン オイルで汚れたワイヤー ハーネスはオイル スpill クロス を使用して清掃する。



規定トルク	Nm
オイル フィルター キャップ	25
オイルドレーン プラグ	5

- オイルドレーン プラグを取外す。
- エンジン オイルを排出する。



注:

- ◆ エンジン オイルを排出する場合、オイルドレーン プラグ を交換すること。交換することでリークを防止する。
- ◆ 廃棄処分については、関連法規に従うこと。
- シールを取付けた新品のオイルドレーン プラグを手で締込んだ後、規定トルクで締付ける。
- エンジン コンパートメント ノイズ インシュレーションを取付ける。
→ 参照箇所

規定トルク	Nm
オイルドレーン プラグ	30

- エンジン オイルを注入する。

エンジン オイル量:

- ◆ → **メンテナンス テーブル**
- ◆ エンジン オイル: 容量と仕様 → **参照箇所**

**警告!**

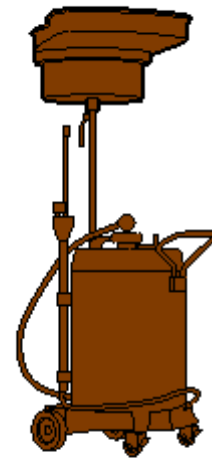
- ◆ **規定トルクの数値を超過しないこと。**
- ◆ **過大トルクは、オイルドレーン プラグのリークまたは損傷の可能性があるので、注意すること。**

エンジン オイル排出およびオイル フィルター交換(2.0L TSI エンジン車)

必要なスペシャル ツール、ワークショップ機器

- ◆ ユーズド オイル コレクション/エクストラクション ユニット - VAS 6622A-
- ◆ ソケット(32mm)

VAS 6622 A



W00-11526

- ◆ トルクレンチ - V.A.G 1331-
- ◆ オイル スピル クロス

オイル フィルター取外し

- エンジン カバーを取外す。→ **参照箇所** .

V.A.G 1331



W00-11166

- ソケット(32mm) を使用して、オイル フィルター ハウジング -矢印- を緩める。
- オイル フィルター ハウジングからエンジン オイルが戻るまで、数分間待機する。

-

オイル フィルター ハウジング -矢印- を完全に取外す。

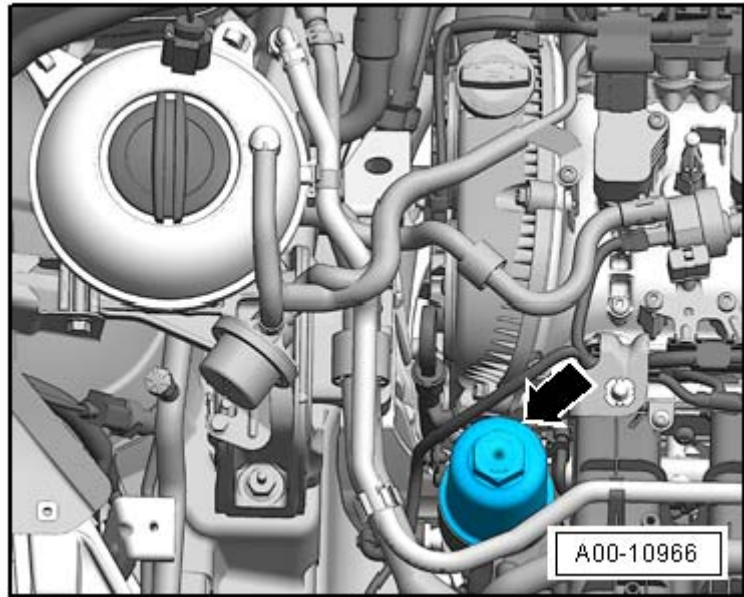


注:

エンジン オイルがエンジンに付着しないよう注意する。必要に応じて、ウエスを使用する。

オイル フィルター エLEMENT交換

- フィルター エLEMENTを抜取る。

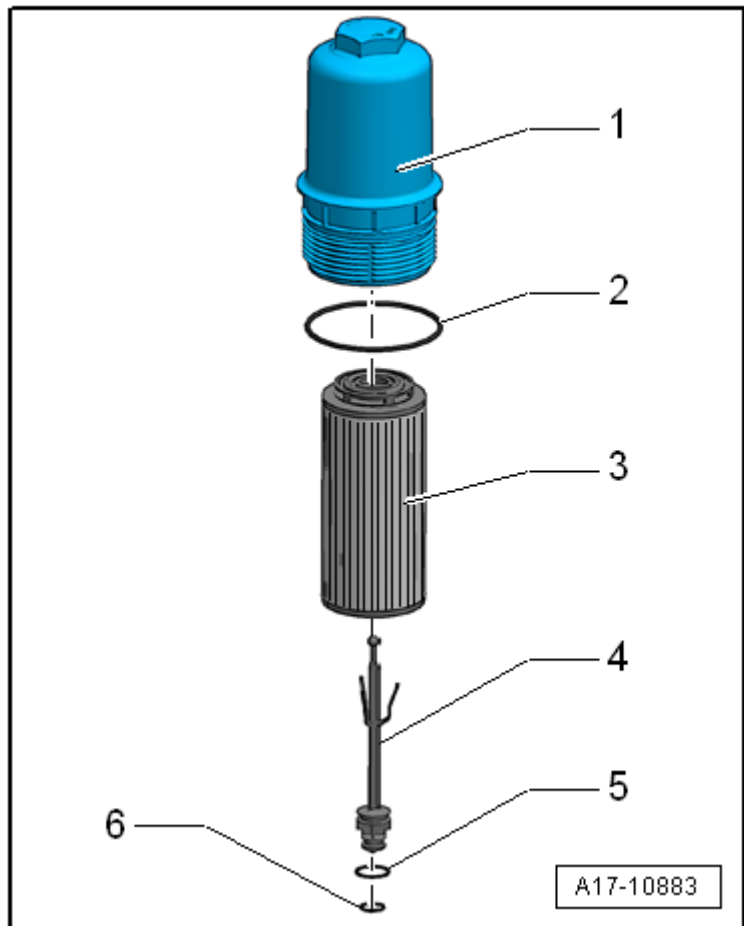


- 新品のOリング -2- にエンジン オイルを塗布し、オイル フィルター ハウジング -1- の溝に取付ける。
- フィルター エLEMENT -3- を交換する。

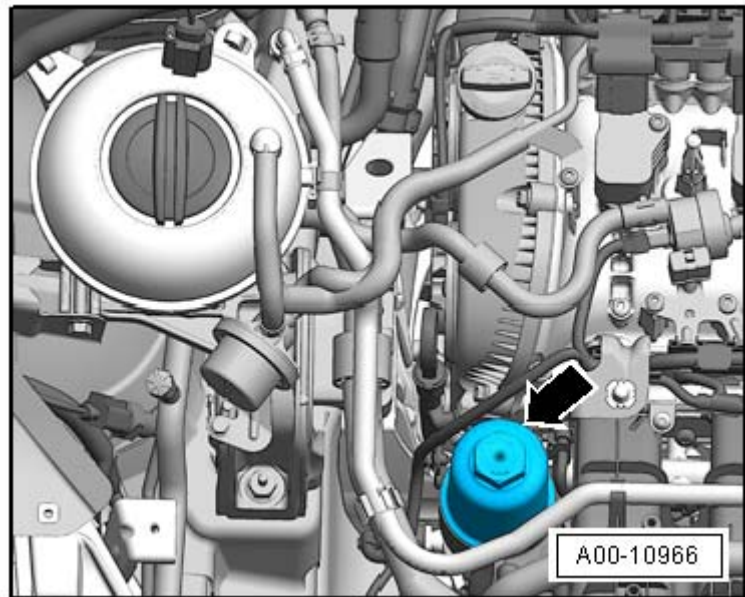


注:

残りのパーツ-4、5、6- は無視する。



- ソケット(32mm) を使用して、オイル フィルター ハウジング -矢印- を規定トルクで締付ける。



規定トルク	Nm
オイル フィルター ハウジング	25

- エンジン コンパートメント ノイズ インシュレーションを取外す。
→ 参照箇所 .
- ドレーン プラグを取外す。
- エンジン オイルを排出する。



注:

- ◆ エンジン オイルを排出する場合、シーリングドレーン プラグを交換すること。交換することでリークを防止する。
- ◆ 廃棄処分については、関連法規に従うこと。
- 新品のドレーン プラグのOリングにエンジン オイルを塗布する。
- 新品のオイルドレーン プラグをストップ ポジションまで締込む。
- エンジン コンパートメント ノイズ インシュレーションを取付ける。
→ 参照箇所
- エンジン オイルを注入する。



注:

エンジン オイルはゆっくり注入すること。下側をハウジング構造にしてフィルター ネックを狭くすると、オイルは非常にゆっくり注入される。必要に応じて、オイル フィラー ファンネル -VAS6842- を使用して、エンジン オイルを注入する。

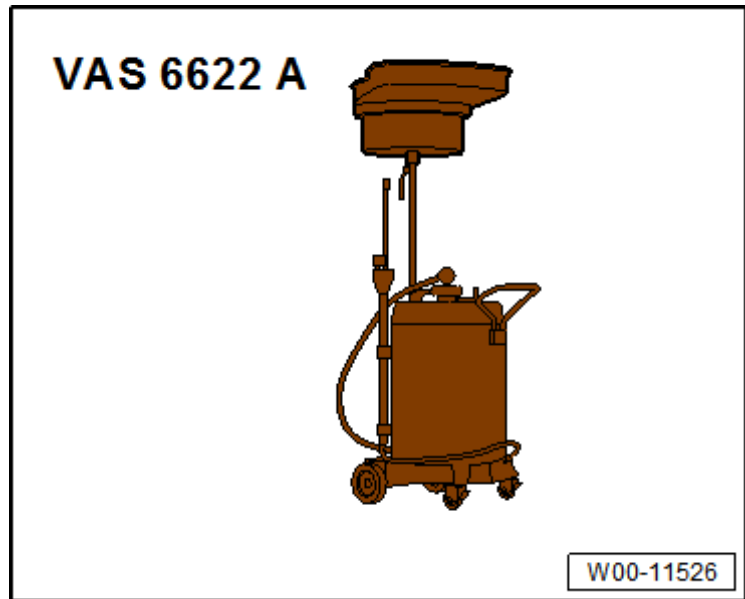
エンジン オイル量:

- ◆ → [メンテナンス テーブル](#)
- ◆ エンジン オイル: 容量と仕様 → [参照箇所](#)

エンジン オイル抜き取りおよびオイル フィルター交換 (2.0L TSI エンジン車、R仕様)

必要なスペシャル ツール、ワークショップ機器

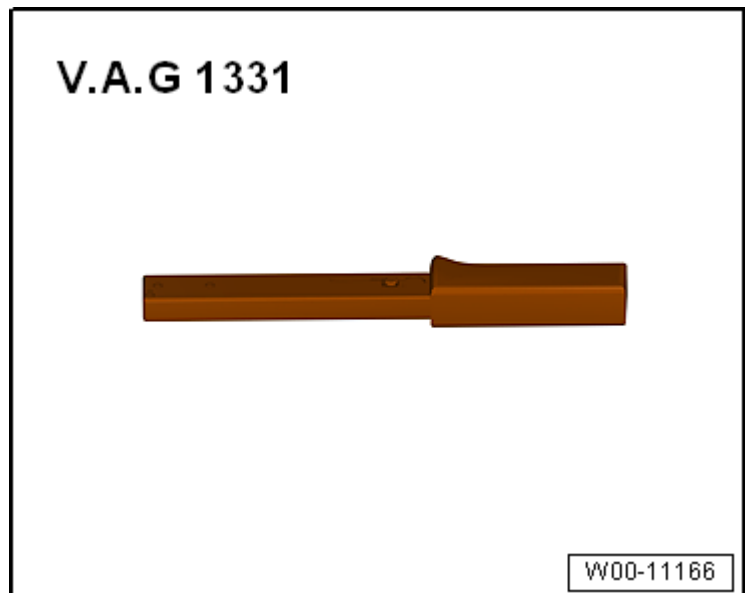
- ◆ ユーズド オイル コレクション/エクストラクション ユニット - VAS 6622A-
- ◆ ソケット(32mm)



- ◆ トルクレンチ - V.A.G 1331-
- ◆ オイル スピル クロス

オイル フィルター取外し

- エンジン カバーを取外す。→ [参照箇所](#)



- ソケット(32mm) を使用して、オイル フィルター ハウジング -矢印- を緩める。
- オイル フィルター ハウジングからエンジン オイルが戻るまで、数分間待機する。
- オイル フィルター ハウジング -矢印- を完全に取外す。

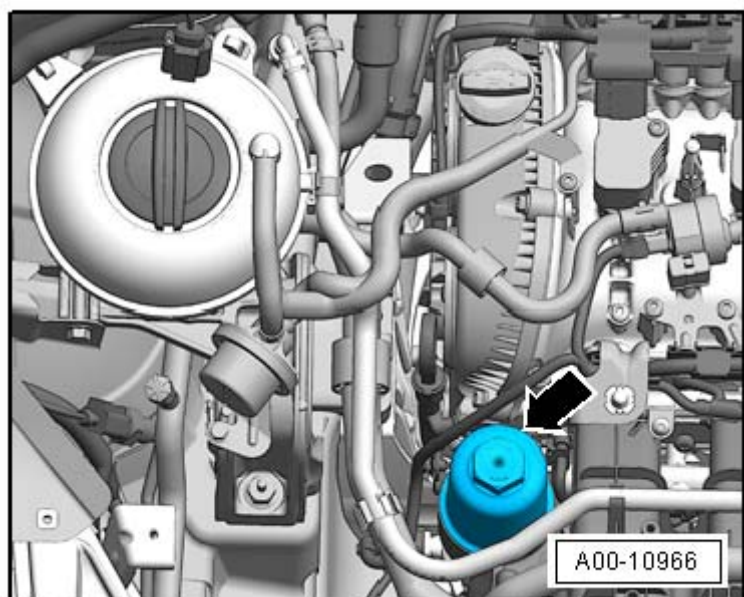


注:

エンジン オイルがエンジンに付着しないよう注意する。必要に応じて、ウエスを使用する。

エンジン オイル抜取り

- ユーズド オイル コレクション/エクストラクション ユニット - VAS 6622A- のエクストラクション プロブをディップスティックのチューブに挿入し、エンジン オイルを抜取る。





注:

- ◆ 最大直径のフレキシブル エクストラクション プローブを使用すること。
- ◆ エクストラクション プローブは、最初に抵抗を感じるまでしか挿入しないこと。それ以上挿入すると、先端がオイルパンの底で折曲がり、大量の古いオイルがエンジンに残る。
- ◆ 取扱説明書を参照して、ユーズド オイル コレクション/エクストラクション ユニット - VAS 6622A- を使用すること。

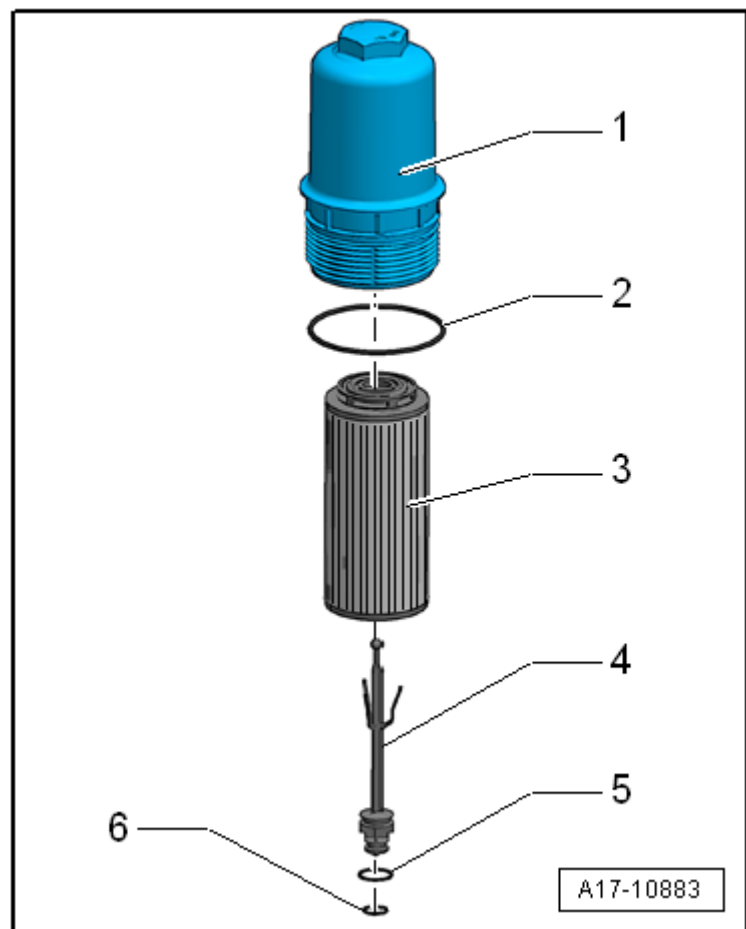
オイル フィルター エLEMENT 交換

- フィルター エLEMENT を抜取る。
- 新品のOリング -2- にエンジン オイルを塗布し、オイル フィルター ハウジング -1- の溝に取付ける。
- フィルター エLEMENT -3- を交換する。

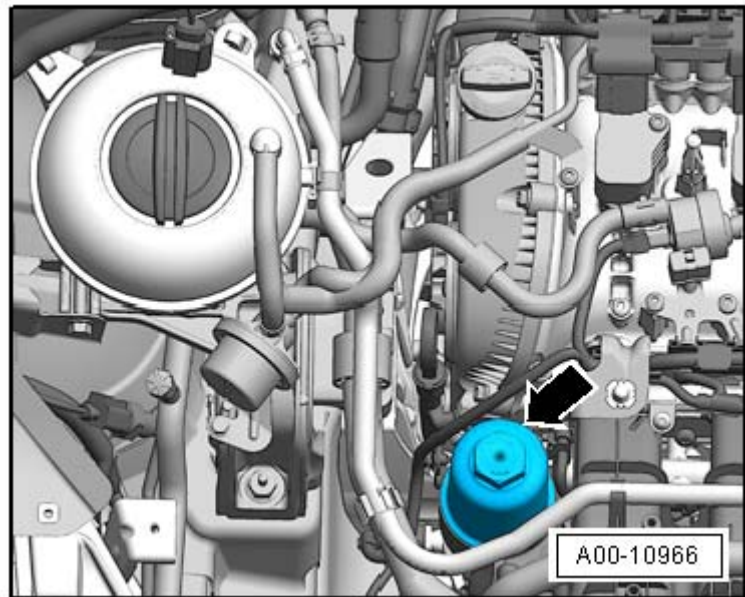


注:

残りのパーツ-4、5、6- は無視する。



- ソケット(32mm) を使用して、オイル フィルター ハウジング -矢印- を規定トルクで締付ける。



規定トルク	Nm
オイル フィルター ハウジング	25

エンジン オイル注入

- エンジン オイルを注入する。 → [参照箇所](#)



注:

エンジン オイルはゆっくり注入すること。下側をハウジング構造にしてフィルター ネックを狭くすると、オイルは非常にゆっくり注入される。必要に応じて、オイル フィラー ファンネル -VAS6842- を使用して、エンジン オイルを注入する。

- 次に、オイル レベルを点検し → [参照箇所](#)、必要に応じて調整する。
- エンジン カバーを取付ける。 → [参照箇所](#)

エンジン オイル注入

必要なスペシャル ツール、ワークショップ機器

- ◆ オイル フィラー ファンネル - VAS 6842-
- オイルを注入する際は、必要に応じてオイル フィラー ファンネル - VAS 6842- を使用する。

エンジン オイル: 容量と仕様 → [参照箇所](#)

エンジン オイル レベル: 点検 → [参照箇所](#)

